

1 会長挨拶

2 校長挨拶

3 令和4年度第2回授業アンケートについて（教頭）（別紙資料）

- ・年2回実施。生徒の満足度は1回目と2回目は、ほぼ横ばいの結果。
- ・生徒取り組み1「必要な予習・復習ができています」が全体平均より低い。
- ・生徒取り組み2「集中して先生の話聞き、学習に取り組んでいる」は全体平均よりも高い。
- ・授業分析7「先生は生徒の意見や要望を取り入れ、改善に生かしている」は全体平均よりも低い。
年度途中で常勤・非常勤講師の入れ替わりがあると確保が大変。
→・東大阪市内の中学校でも教員の欠員が多い。
・保育園も人員確保が大変。

4 令和4年度学校教育自己診断アンケート結果について（首席）（別紙資料）

- ・前回アンケート項目は確認していただいた。
- ・今年度よりGoogleフォームを用いて実施。回答率については、生徒はほぼ100%、教員は100%、保護者は例年よりも低くなった。
- ・「みどり清朋高校に入学してよかった」例年と同じ80%以上。
- ・「子供をみどり清朋高校に入学させてよかった」例年と同じ90%以上。
- ・生徒の行事関連の満足度は上昇。
→保護者の中には、奨学金と就学支援金、また高校在学中の奨学金と進学後の奨学金を混同している人もいるのでは。
→各家庭によって経済状況や、家庭環境も様々なので、先生方の助けに本当に助けられている

5 本校の学校教育の進捗状況（3学年および4分掌長より）（別紙資料）

- 1年
- ・授業にも行事にも熱心に取り組んでいる。
 - ・きちんと時間を守って、着席できている。

- 2年
- ・遅刻指導にかかる生徒数が減少している。
 - ・修学旅行がとてもよかった。雨も降ったが、生徒が本当に楽しそうだった。
 - ・授業は静かに受けているが、中身を理解できているかはわからない。
 - ・来年は3年生になる。行事では1・2年生を引っ張っていく立場だが、リーダーシップを取れるかどうか不安な面もあるが、頑張ってくれると思う。
 - ・学習動画などの外部産業をどのように活用していくかが課題である。

- 3年
- ・この学年は、1年生の時に4・5月の授業なし、入学式なし、遠足なし、文化祭なし、修学旅行

も2回延期した学年。結局、修学旅行も半数しか参加していない。それなのに、生徒たちはこれまでよく頑張ってきた。

- ・入試直前に学校を休んで自宅で勉強している生徒もいるが、やはりそのような生徒は入試結果もうまくいかないことが多い。最近さぼる生徒がでてきていることも残念。最後まで頑張ってほしかった。
- ・理系が51人いる学年。数学Ⅲを選択したのは21人、その中で実際に入試に使ったのは10人以下だった。進路を安易に決めてしまった生徒もいたかもしれない。

教務企画部

- ・考査間の休み時間を5分伸ばした。その結果、考査中のトイレ退出数が減少した。
- ・1年生は新カリキュラムで観点別評価をしている。感触しては成績では5が出にくくなりそうである。
- ・学校説明会の人数は、校外での説明会が今年度は実施されたにもかかわらず、ここ数年とあまり変わらないくらい多くの生徒・保護者が参加した。

生徒指導部

- ・遅刻数は減少。遅刻指導数も減。
来年度は朝のメロディーチャイムを無くす予定。
- ・雨天時のレインウェア着用率について
校門通過時間 8:20頃の生徒は70%、8:25頃は50%
- ・身だしなみは、注意をしたらきちんとできるので、注意される前に自分たちできちんとできるようになってほしい。
- ・交通事故32件。一番多いのは自損事故。

進路指導部

- ・アンケートでは、自宅学習時間が減少している。学習習慣の確立が大切。
- ・自習室に通う2年生が増加してきている。積極的に活用するように声掛けしている。
- ・看護体験や外部講師による看護対策講座や公務員対策講座などは継続していきたい。
- ・進学用奨学金は特に問題なかった。保護者対応も丁寧に行った。
- ・卒業生の各進路別の割合は例年と同じ。
4年生大学・短期：約6割、専門学校：約3割、就職：約1割
- ・今年度就職は14名。就職希望者は100%の内定率。
- ・13期生は1年生の時から外部産業テストの結果はよかった。
- ・昨年度までは摂神追桃の受験者が延べ人数で110~120人ぐらい、近大が100人ぐらいだった。今年度は、摂神追桃の受験者数が延べ人数で減少している。例えば桃山学院では20人ぐらいだけになっている。近畿大学は今の時点で今年度はすでに200人ぐらいが受験している。

保健部

- ・トイレの汚れが以前より良くなっている。洋式トイレが増えたためと思われる。
- ・今後、マスクはどうか。マスクをつけることがもう習慣になっている。マスクのおかげかもしれないが、教室でガムの包み紙が減った。

- ・眼科検診と耳鼻科検診が新たに追加された。

6 意見交換、その他

- ・家庭学習時間の減少は小中学生も同じ。塾に行って、勉強をやったつもりになっている。
- ・地域的に学習支援が必要かもしれない。
- ・中国では子供たちはもっと勉強している。朝6時～夜10時まで。学歴が人生を変えるチャンスだとわかっているから。
- ・遅刻数が1000をきっているのはすごいこと。だからこそ授業に落ち着いた気持ちで参加することができるようになっていきている。
- ・学校がとてもきれいになっている。清掃が行き届いている。

7 次回の日程

第1回 令和5年6月22日（木） 14：00～15：30

第2回 令和5年10月2日（月） 11：00～12：30

第3回 令和6年2月5日（月） 11：00～12：30

以上